何い孤こ時っ独ざ に L 満み ゕ を経済を てる らぬ芝生の上に合も訪ずれぬ 我が き青春 に

我ゎ鳴ぁが 呼ぁ 呼我一人にあらずして <sup>あわれひとり</sup> 如わす楽しさよ と青春は寮友とあり

盃がずき

を求し に 満み 水めて蝦夷へ来ぬでる旅人一人

ぬ

> 夕日に映 、も 秋<sup>き</sup> に 満み ゆるポプラの並 の気配の気配 7 る 我ゎ が自り あ ń 治』 寮5 木き に ち

我ゎ鳴ぁい が青春は寮友とあり呼我一人にあらずして ど深まる友情か 埋ずにむ める野心語ないに突差した 生むる原質を 7 る 我ゎ 始し 'n が ñ ぬ 同ら 0 な 森り 胞質 ば に

> Ш 崎 芳行 君 作 曲 歌

服部泰明 君 作